

目次

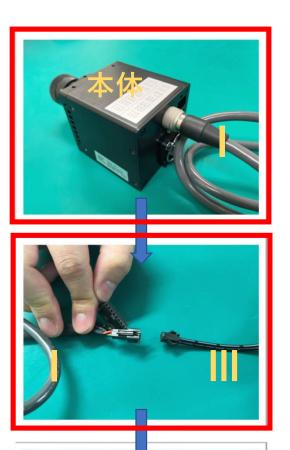
- ・1 カメラの電源接続
- ・2 iPORT CL-GigEとカメラの接続
- ・3 撮像アプリケーション(eBUS Player)の接続
- ・4 接続エラーに伴うパソコン側のIPアドレス変更方法
- ・5 iPORT CL-GigE(変換器)本体のIPアドレスの変更
- ・6 映像の調整(レンジの調整/露光時間の変更)
- ・7 静止画、動画の保存
- ・8 バントパスフィルタの交換方法

1カメラの電源接続



カメラの電源接続



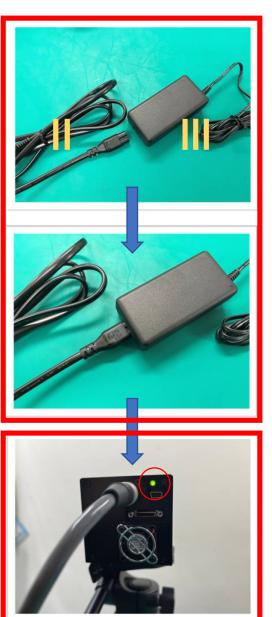


本体に電源ケーブル I を 取り付けます。

電源ケーブル | に電源 ケーブル ||| を取り付けま す。

カメラの電源接続



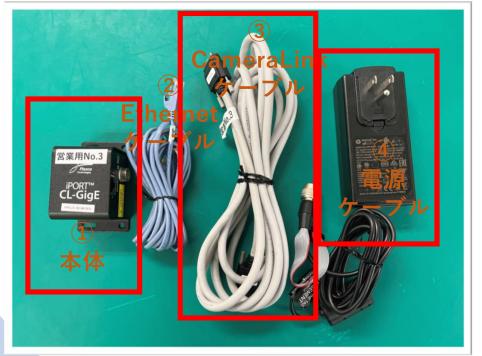


電源ケーブル II に電<mark>源</mark> ケーブル III を取り付け コンセントに挿します。

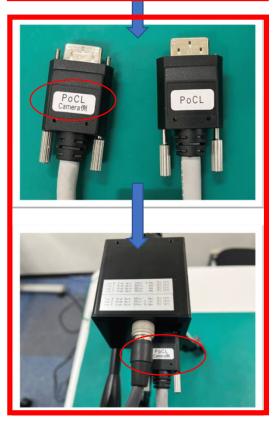
本体のファンが回る音と 赤丸内のLEDが点灯した ら本体が起動しています。 2 iPORT CL-GigEと カメラの接続



iPORT CL-GigE(変換器)と カメラの接続



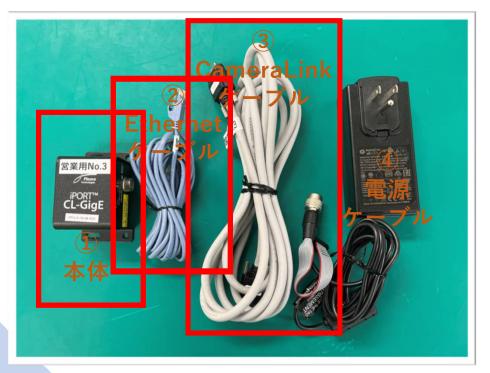




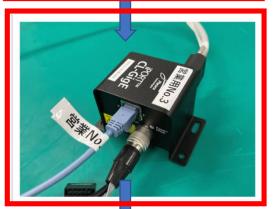
①本体に④電源ケーブル を接続します。

③CameraLinkケーブル (Camera側)をカメラ本体 に接続します。

iPORT CL-GigE(変換器)と カメラの接続









①本体に③CameraLink ケーブルを接続します。

②Ethernetケーブルを① 本体に接続します。

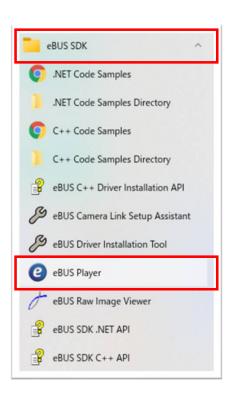
②Ethernetケーブルを パソコンに接続します。



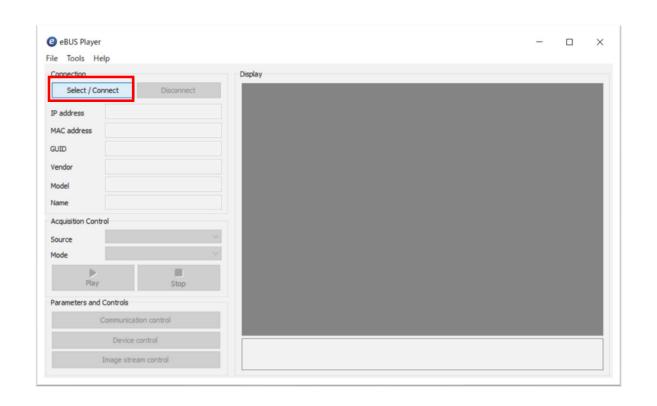




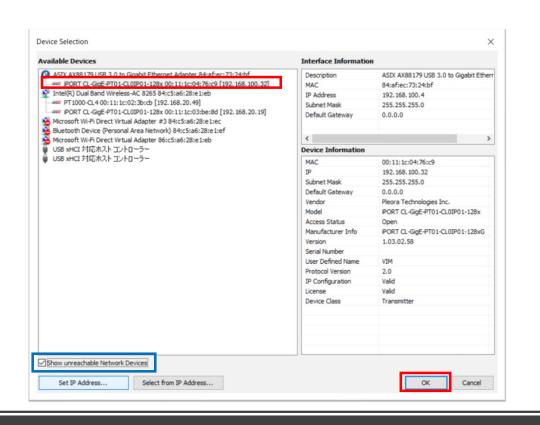




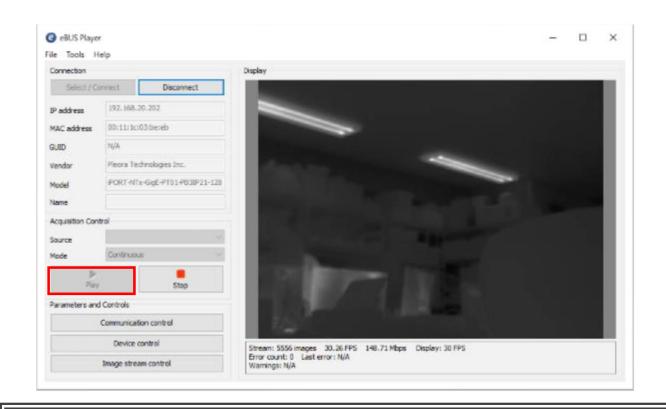
デスクトップ上のアイコン、もしくはスタートメニューの「eBUS SDK」フォルダ内にあるeBUS Playerをダブルクリックします。



• 「Select/Connect」をクリックします。

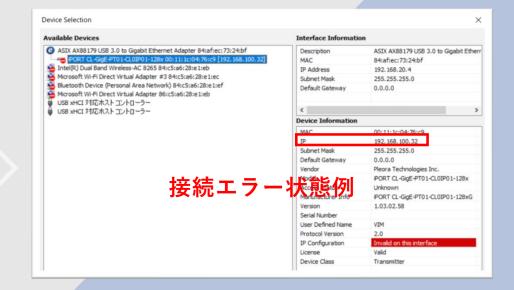


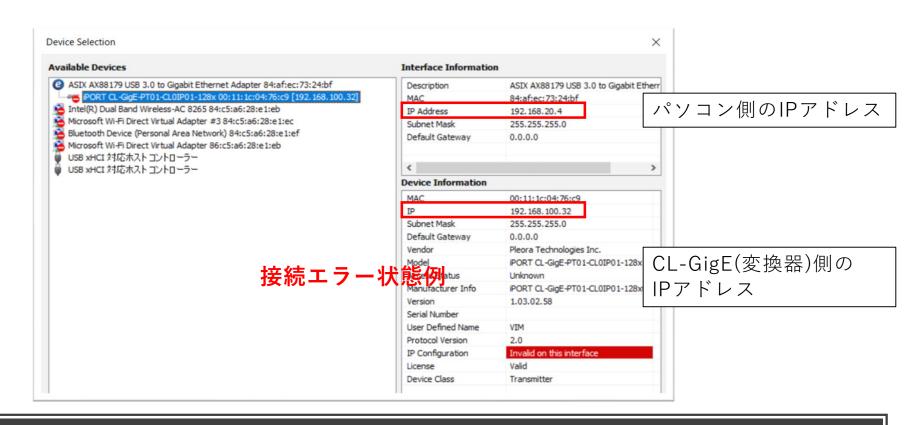
- アプリケーションのアイコンと同じマーク下に表示されている行をクリックし、「OK」を実行します。
- ※表示されない場合は青枠内のチェックボックスに チェックを入れてください。





• 「Play」をクリックすると画が撮像されます。 ※弊社提供のソフトを利用して撮像される場合は 別途専用取扱説明書をご参照ください。 4 接続エラーに伴う パソコン側の IPアドレス変更方法





接続エラーに伴う パソコン側の IPアドレス変更方法 • 接続がエラーの場合、iPORT CL-Gig(変換器)と パソコンが1対1で接続されていない可能性がある為、 パソコンのIPアドレスの変更が必要です。

※ iPORT CL-GigE (変換器)側のIPアドレスを控えておいてください。

パソコンのIPアドレス変更方法 Windows10



接続エラーに伴う パソコン側の IPアドレス変更方法

- デスクトップ右下の矢印をクリックし赤枠内をクリックします。
- 「認識されていないネットワーク」をクリックし ネットワーク共有センターを開きます。

パソコンのIPアドレス変更方法 Windows10

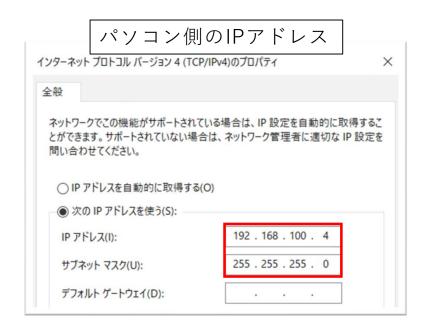


接続エラーに伴う パソコン側の IPアドレス変更方法

- ・ネットワークアクセスなし下部に表示された「イーサネット○○」をクリックします。
- 「プロパティ」から「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

パソコンのIPアドレス変更方法 Windows10





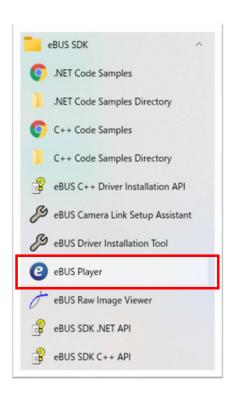
接続エラーに伴う パソコン側の IPアドレス変更方法 • 先ほど表示されたiPORT CL-GigE(変換器)のIPアドレスに合わせてパソコン側のIPアドレスを設定します。

例:CL-GigE側 192.168.100.<mark>32</mark> パソコン側 192.168.100.<mark>4</mark>

※最終桁のみ被らないように変更してください。

サブネットマスクはどちらも<mark>255.255.255.0</mark>にしてください。



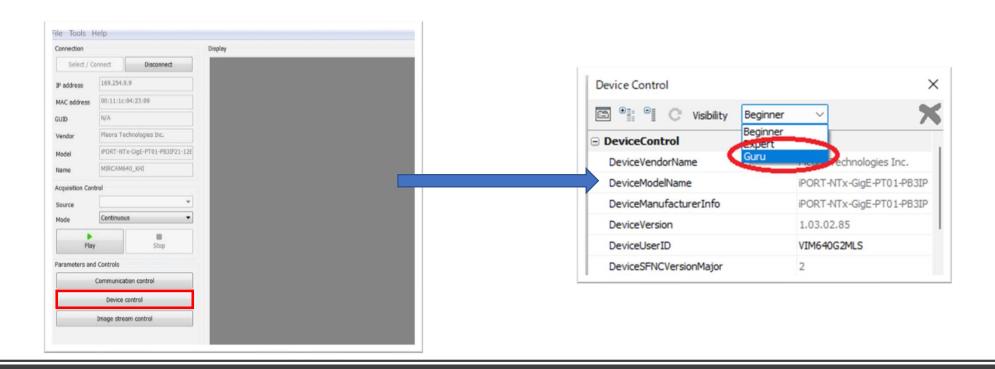


接続エラーに伴う パソコン側の IPアドレス変更方法

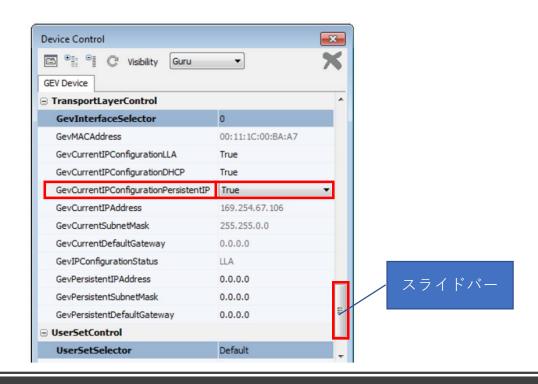
- IPアドレスの設定が完了したら、再度アプリケーションの接続を実施してください。
- (3 撮像アプリケーション(eBUS Player)の接続参照)



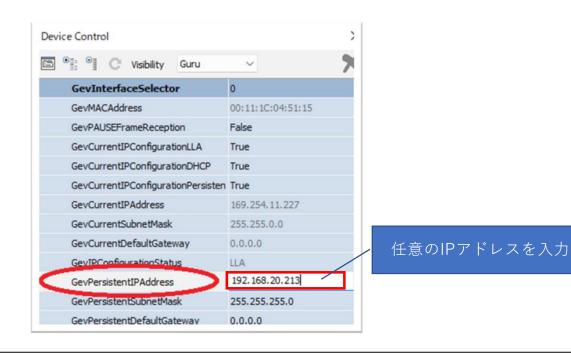
デモ機をご利用の場合は
iPORT CL-GigE(変換器)本体の
IPアドレス変更は実施しないでください。



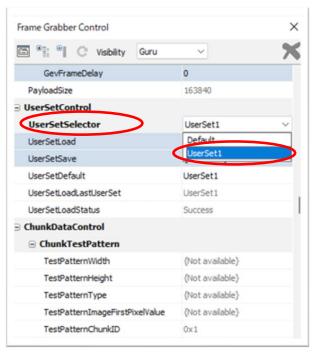
- メイン画面のDevice controlを選択します。
- デバイス設定画面が表示されます。 表の上にあるVisibilityの設定がBeginnerになっていたら、 ドロップダウンリストを変更して<u>Guru</u>に変更します。

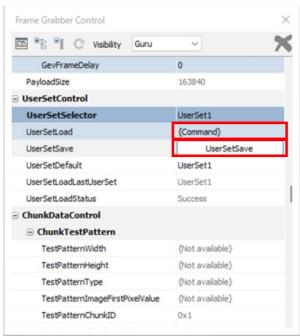


iPORT CL-GigE(変換器)本体の <u>IPアドレスの変</u>更 固定 I P アドレスを有効にします。
 表を右のスライドバーでスクロールして、 「GevCurrentIPConfigurationPersistentIP」の設定がFalseになっていたら<u>True</u>に変更します。



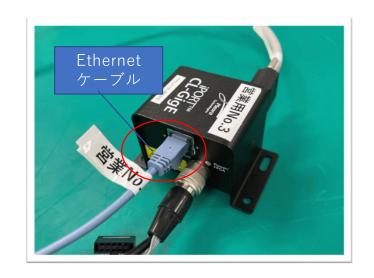
固定 I Pアドレスを設定します。「GevPersistentIPAddress」 に、変更したいIP アドレスを設定します。

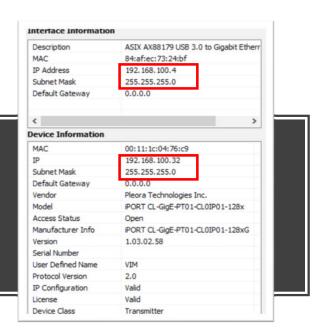




 固定 | Pアドレスの設定が完了したら設定が完了したら、 設定を上書き保存します。 「UserSetControl」下の「UserSetSelector」が Defaultになっていれば <u>UserSet1</u>に変更し、「UserSetLoad」を 1度クリックします。その後「UserSetSave」をクリックします。 ※「UserSetLoad」は1度以上クリックしないでください。

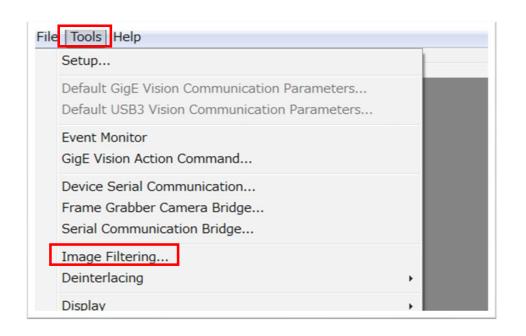
- 設定が完了したらアプリケーションを終了し、 Ethernetケーブルを抜いてPoE給電を遮断します。
- 変更したIPアドレスに合わせて パソコン側の固定IPアドレスも変更してください。 (4 接続エラーに伴うパソコン側のIPアドレス変更方法参照) その後Ethernetケーブルを再接続して、アプリケーションの接続を 実施します。
 - (3 撮像アプリケーション(eBUS Player)の接続参照)
- 「Select/Connect」ボタンを押して接続確認画面を表示し、 カメラが変更後のIPアドレスになっていることを確認してください。

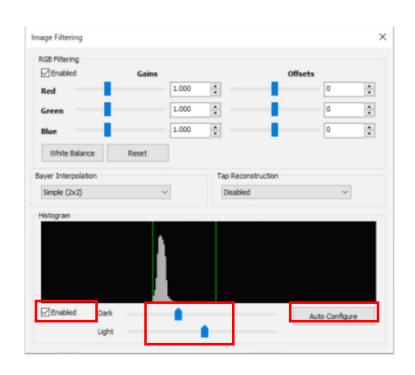




6 映像の調整 (レンジの調整/露光時間の変更)

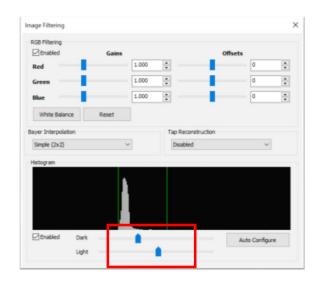


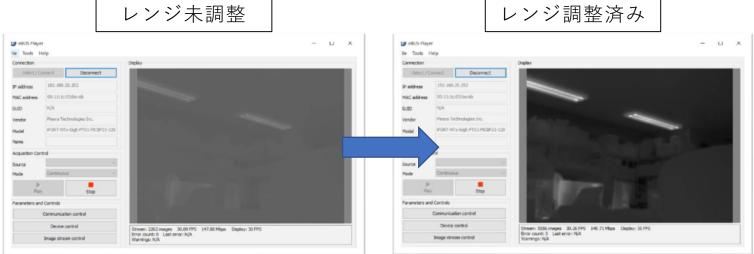




映像の調整 (レンジの調整)

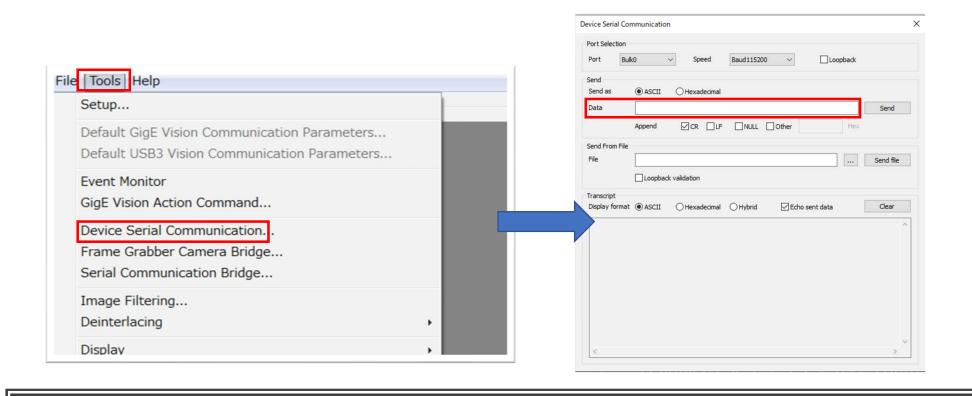
- メイン画面のToolsから「Image Filtering」をクリックします。
- 「Enabled」にチェックを入れ「Auto Configure」ボタンを選択することで、映像ヒストグラムから自動的にレンジが変更された映像を確認することができます。





映像の調整 (レンジの調整)

• 赤枠内を調整することで更に細かくレンジの調整が可能です。



映像の調整 (露光時間の変更)

- メイン画面のToolsから 「DeviceSerialCommunication」をクリックします。
- ・赤枠内にコマンドを入力します。※入力コマンド説明は次ページ

現在設定されている露光時間を確認する

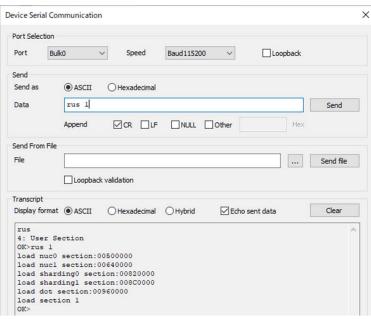


ー映像の調整 (露光時間の変更)

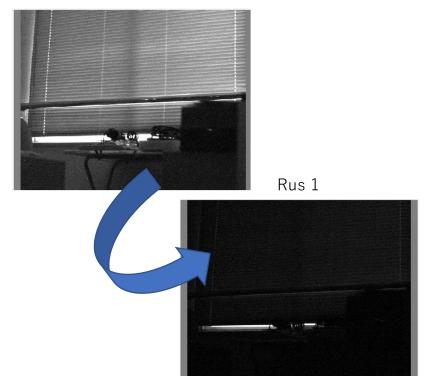
• 「rus」を入力後、キーボードのenterで現在の露光 時間を確認します。

露光時間を変更する





Rus 4

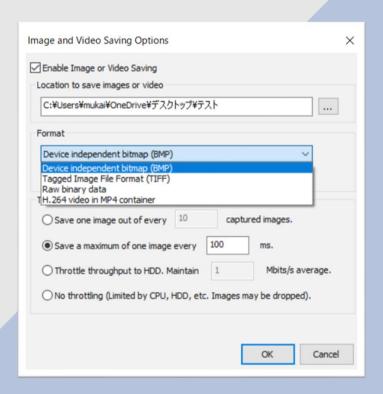


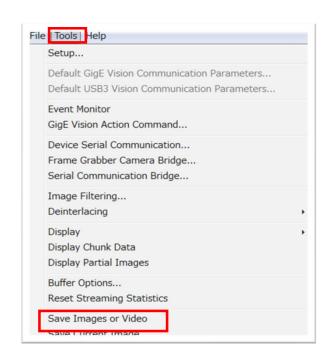
映像の調整 (露光時間の変更) • カメラ側面に変更可能な露光時間が記載されているので 任意の露光時間を選択します。

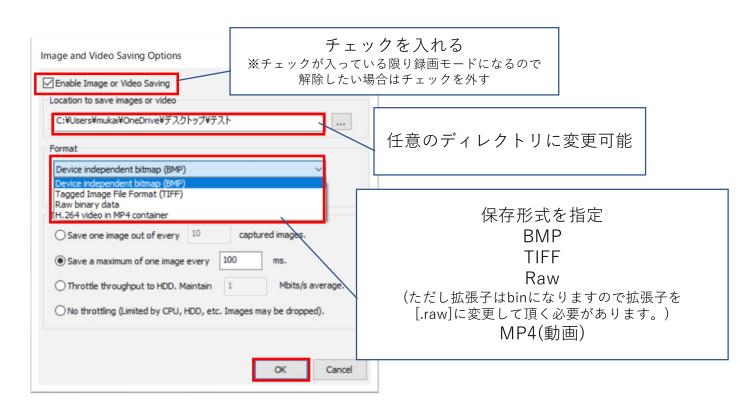
例

• 「rus 1」を入力後、キーボードのenterで露光時間を変更します。

7 静止画、動画の保存

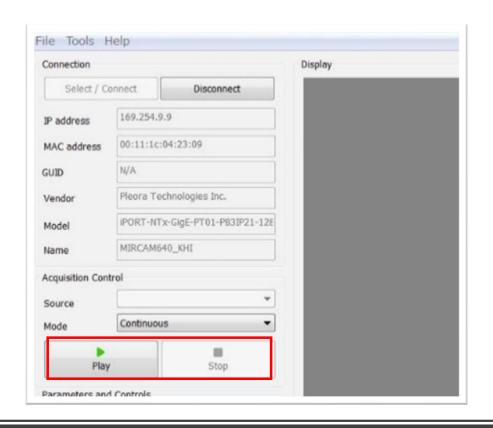






静止画、動画の保存

- メイン画面のToolsから「Save Images or Video」をクリックします。
- 表のように設定を実施し「OK」をクリックします。



静止画、動画の保存

- 「Play」=撮影開始
- 「Stop」=撮影停止

8 バントパスフィルタの 交換方法



デモ機をご利用の場合は 事前に弊社にご相談の上実施してください。

①本体からレンズを外します。



③フィルタリングの溝に爪楊枝などを差し込み回して取り外します。

②Cマウントを取り外します。



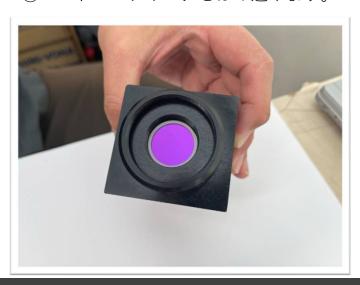


④中の樹脂リングも取り出します。

⑤本体を下向きにし、ブロアで空気を送ってセンサの埃を払います。



⑥バンドパスフィルタをはめ込みます。

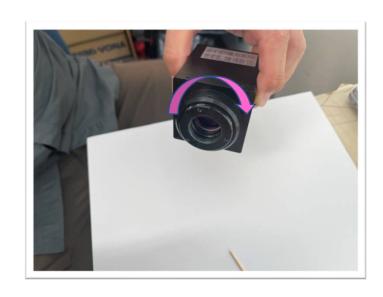




⑦樹脂リング、フィルタリングの順番に装着していきます。



8本体を下向きにし、ブロアで空気を送って バンドパスフィルタの埃を払います。



⑨Cマウントを取り付けます。



レンズを付けて交換は完了です。



その他利用方法についてご不明点がございましたら お手数ではございますが弊社までお問い合わせください。

> 株式会社ビジョンセンシング 大阪市北区与力町1-5与力町パークビル5F

> > TEL: 06-4800-0151

弊社問合せメールアドレス : info@vision-sensing.jp 弊社ウェブURL : http://www.vision-sensing.jp